

技術成長株オープン (愛称：ジャパンパワー)

運用報告書(全体版) 満期償還

(償還日 2021年9月27日)

(作成対象期間 2021年3月30日～2021年9月27日)

★当ファンドの仕組みは次の通りでした。

商品分類	追加型投信／国内／株式
信託期間	約14年11カ月間 (2006年10月31日～2021年9月27日)
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	わが国の金融商品取引所上場株式(上場予定を含みます。)
株式組入制限	無制限
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。各計算期末における収益分配前の基準価額(1万口当り。以下同じ。)が10,000円超の場合、10,000円を超える額(10円未満の場合は切捨て)をめどに分配金額を決定します。また、各計算期末における収益分配前の基準価額が10,000円以下の場合でも、分配対象額の範囲内で分配を行なう場合があります。なお、計算期末に向けて基準価額が大きく上昇した場合など基準価額の動向等によっては、実際の分配額がこれと異なる場合があります。

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、わが国の株式に投資し、信託財産の成長をめざしており、信託期間中につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、謹んで運用状況と償還の内容をお知らせいたします。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先(コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			TOPIX		株式 組入比率	株式 先物比率	純資産 総額
	(分配落) 円	税込み 分配金 円	期中 騰落率 %	(参考指数)	期中 騰落率 %			
26期末(2019年9月27日)	7,189	65	4.7	1,604.25	△ 0.3	97.9	—	百万円 974
27期末(2020年3月27日)	6,721	0	△ 6.5	1,459.49	△ 9.0	96.3	—	827
28期末(2020年9月28日)	8,338	95	25.5	1,661.93	13.9	97.3	—	964
29期末(2021年3月29日)	10,087	490	26.9	1,993.34	19.9	92.6	—	957
償還(2021年9月27日)	9,980.55	—	△ 1.1	2,087.74	4.7	—	—	763

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

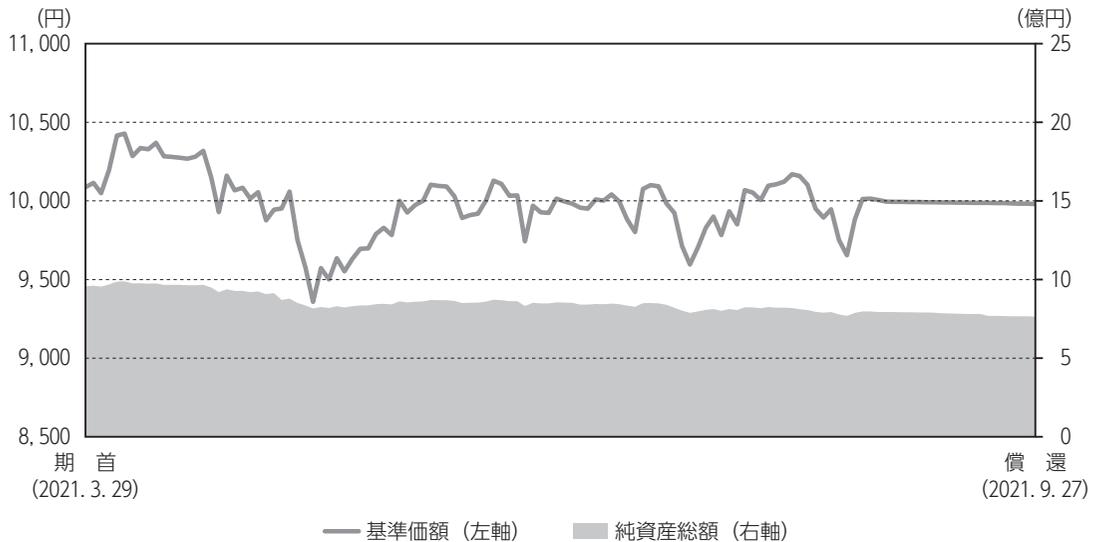
(注2) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注3) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



■ 基準価額・騰落率

設定時：10,000円

償還時：9,980円55銭（既払分配金2,246円）

騰落率：28.9%（分配金再投資ベース）

■ 基準価額の主な変動要因

国内株式に投資した結果、株式市況の上昇などがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「設定以来の投資環境について」をご参照ください。

技術成長株オープン

年 月 日	基 準 価 額		T O P I X		株 式 組入比率	株 式 先物比率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
(期首)2021年3月29日	円	%		%	%	%
	10,087	—	1,993.34	—	92.6	—
3月末	10,049	△ 0.4	1,954.00	△ 2.0	92.0	—
4月末	9,876	△ 2.1	1,898.24	△ 4.8	95.1	—
5月末	9,926	△ 1.6	1,922.98	△ 3.5	95.6	—
6月末	9,957	△ 1.3	1,943.57	△ 2.5	97.6	—
7月末	9,850	△ 2.3	1,901.08	△ 4.6	96.4	—
8月末	9,994	△ 0.9	1,960.70	△ 1.6	—	—
(償還)2021年9月27日	9,980.55	△ 1.1	2,087.74	4.7	—	—

(注) 騰落率は期首比。

設定以来の投資環境について

(2006. 10. 31 ~ 2021. 9. 27)

国内株式市況

国内株式市況は上昇しました。

当ファンド設定時から2007年半ばまでは、国内経済が好調だったことから国内株式市場はおおむね堅調に推移しました。その後、米国のサブプライムローン（信用力の低い個人向け住宅ローン）問題に端を発する金融不安や米国大手証券会社が経営破綻したことをはじめとする欧米の金融機関の経営危機により、金融市場全般で緊張感が高まったことで、株式市場は2009年初めにかけて大幅な調整を余儀なくされ、2011年3月の東日本大震災を経て、2012年12月の衆議院選挙で自民党が圧勝するまでボックス圏内の動きにとどまりました。その後、いわゆるアベノミクス相場となり、2015年の中国・人民元切下げや2016年の日銀のマイナス金利導入、中国経済への懸念などから調整した局面もありましたが、2017年末ごろまで上昇を続けました。しかしながら2018年に入ると、米国の長期金利上昇や米中通商問題の行方をにらみながら一進一退の展開となり、年末には中国経済の減速懸念や利上げの停止に言及しなかったF R B（米国連邦準備制度理事会）議長の発言などが嫌気され、大きく下落しました。2019年に入ると、F R B議長が一転して引き締め方向にあった金融政策の軟化を示唆したことや、米中通商問題解決への期待が高まったこともあり、上昇しました。2020年は、前半に新型コロナウイルスの感染拡大によって大幅に下落しましたが、各国の積極的な金融・財政政策などにより反発し、後半はワクチン開発への期待もあり力強く推移しました。2021年も、ワクチン接種の進展による経済活動正常化への期待などから底堅く推移し、8月下旬以降、償還日にかけては、菅首相が退陣表明したことで次期政権の新たな経済政策への期待感が高まったことなどから、国内株式市況は上昇しました。

信託期間中の運用方針

主としてわが国の金融商品取引所上場株式の中から、世界経済のさらなる拡大、進展に伴い、技術力を背景に成長が期待できる製造業の株式を中心に投資することにより、信託財産の成長をめざします。

- ・技術力を背景に、グローバルマーケットにおいて今後の成長が期待できる銘柄を、運用担当者およびアナリストが選定し、投資候補銘柄とします。
- ・投資候補銘柄の中から、個々の企業の経営戦略や競争力、財務内容等を分析し、投資価値が高いと判断される銘柄群を絞り込みます。
- ・個々の銘柄の株価水準、流動性等を勘案してポートフォリオを構築します。

信託期間中のポートフォリオについて

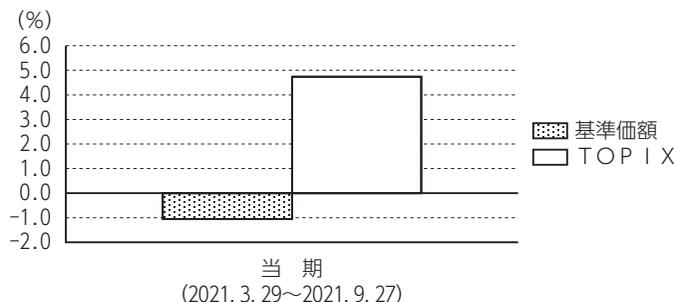
(2006. 10. 31 ~ 2021. 9. 27)

当ファンドは、株式組入比率を80%程度以上で維持することを基本としております。世界経済のさらなる拡大、進展に伴い、技術力を背景に成長が期待できる製造業の株式を中心に投資しました。また、個々の企業の経営戦略や競争力、財務内容等を分析するとともに、株価水準、流動性等を勘案してポートフォリオを構築しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当作成期中における当ファンドの基準価額と参考指数（TOPIX）との騰落率の対比です。当ファンドはファンドの特色上、参考指数と比較して、電気機器や機械などの製造業業種の組入比率が高く、銀行業、証券、商品取引先物業、保険業、小売業、陸運業などの非製造業業種の組入比率が極めて低いという特徴があります。参考指数は国内株式市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

1万口当り、第1期717円、第2期345円、第7期53円、第11期66円、第13期51円、第14期74円、第16期30円、第17期35円、第21期110円、第22期70円、第23期45円、第26期65円、第28期95円、第29期490円の収益分配を行いました。

なお、第3期～第6期、第8期～第10期、第12期、第15期、第18期～第20期、第24期～第25期および第27期は、分配方針に則り収益分配を見送らせていただきました。

受益者のみなさまにおかれましては、当ファンドをご愛顧いただき厚く御礼申し上げます。今後とも証券投資信託の運用につきましては、受益者のみなさまのご期待に沿えますよう万全を期して努力する所存でございますので、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2021. 3. 30～2021. 9. 27)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	83円	0.834%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は9,980円です。
(投 信 会 社)	(40)	(0.403)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(40)	(0.403)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(3)	(0.027)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	0	0.000	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(0)	(0.000)	
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0.000	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	83	0.834	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

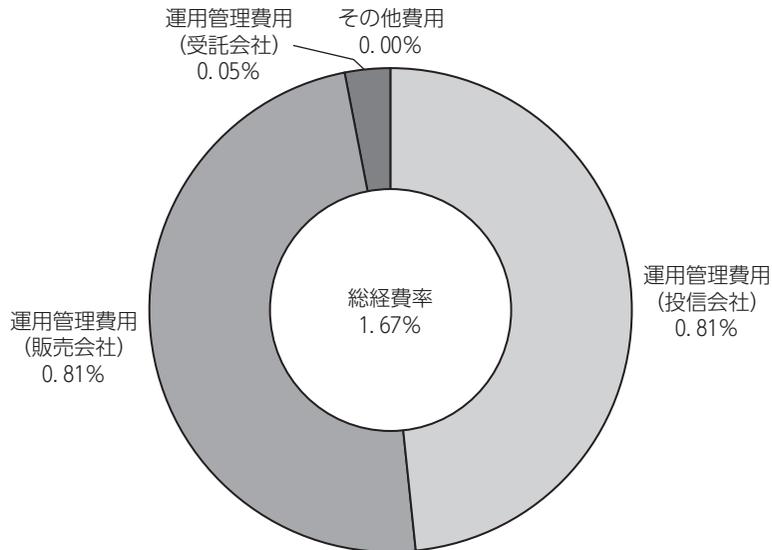
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.67%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

技術成長株オープン

■売買および取引の状況 株 式

(2021年3月30日から2021年9月27日まで)

	買 付		売 付	
	株 数	金 額	株 数	金 額
	千株	千円	千株	千円
国内	—	—	144.4	876,769
	(—)	(—)		

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2021年3月30日から2021年9月27日まで)

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	876,769千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	830,892千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.05

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄 株 式

(2021年3月30日から2021年9月27日まで)

買 付	当 期			売 付	当 期		
	株 数	金 額	平均単価		株 数	金 額	平均単価
銘 柄	千株	千円	円	銘 柄	千株	千円	円
				キーエンス	1.2	78,055	65,046
				東京エレクトロン	1.6	72,482	45,301
				ソニーグループ	6.4	72,445	11,319
				村田製作所	7.1	63,139	8,892
				太陽誘電	9.7	56,514	5,826
				信越化学	3.1	55,130	17,784
				トヨタ自動車	5.1	48,339	9,478
				ダイキン工業	1.6	42,600	26,625
				日本電産	3	37,219	12,406
				S MC	0.4	27,626	69,065

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

(1) 当作成期中の利害関係人との取引状況

(2021年3月30日から2021年9月27日まで)

決 算 期	当 期					
	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況 B	B/A	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況 D	D/C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
株式	—	—	—	876	30	3.5
コール・ローン	18,931	—	—	—	—	—

(2) 当作成期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

(2021年3月30日から2021年9月27日まで)

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	2千円
うち利害関係人への支払額 (B)	2千円
(B) / (A)	100.0%

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

■組入資産明細表

最終期末における有価証券等の組み入れはありません。

国内株式

銘柄	期首	銘柄	期首	銘柄	期首
	株数		株数		株数
	千株		千株		千株
化学		機械		精密機器	
昭和電工	1.9	S M C	0.4	テルモ	1.7
日産化学	0.3	ダイキン工業	1.6	島津製作所	0.6
クレハ	0.4	タダノ	9.5	東京精密	2.7
トクヤマ	7.8	C K D	6	ノーリツ鋼機	2.7
信越化学	3.1	フクシマガリレイ	0.9	その他製品	
旭有機材	0.2	アマノ	1.4	任天堂	0.4
トリケミカル	2.6	T H K	1.3	情報・通信業	
花王	0.3	電気機器		エニグモ	1.2
第一工業製薬	0.9	日立	1	日本ユニシス	0.9
資生堂	0.6	日本電産	3	スクウェア・エニックス・HD	1
ファンケル	0.8	富士通	0.5	ソフトバンクグループ	2.4
ポーラ・オルビス HD	0.5	電気興業	1		千株
信越ポリマー	1.7	ソニーグループ	6.4	合計	144.4
医薬品		T D K	0.4	株数	
武田薬品	1	アドバンテスト	1.8	銘柄数	53銘柄
塩野義製薬	1.2	キーエンス	1.2		
第一三共	5	山一電機	8.2		
大塚ホールディングス	1	太陽誘電	9.7		
石油・石炭製品		村田製作所	7.1		
ENEOS ホールディングス	20.7	東京エレクトロン	1.6		
ガラス・土石製品		輸送用機器			
日本カーボン	0.8	豊田自動織機	0.7		
M A R U W A	2	トヨタ自動車	5.1		
非鉄金属		本田技研	2.9		
住友鉱山	3.6	スズキ	2.7		

■投資信託財産の構成

2021年9月27日現在

項目	償還時	
	評価額	比率
コール・ローン等、その他	千円 773,623	% 100.0
投資信託財産総額	773,623	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年9月27日現在

項 目	償 還 時
(A) 資産	773,623,257円
コール・ローン等	773,623,257
(B) 負債	9,751,910
未払解約金	2,645,230
未払信託報酬	7,106,146
未払利息	534
(C) 純資産総額 (A - B)	763,871,347
元本	765,360,215
償還差損益金	△ 1,488,868
(D) 受益権総口数	765,360,215口
1万口当り償還価額 (C / D)	9,980円55銭

* 期首における元本額は949,232,662円、当作成期間中における追加設定元本額は1,056,487円、同解約元本額は184,928,934円です。

* 償還時の計算口数当りの純資産額は9,980円55銭です。

* 償還時の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は1,488,868円です。

■損益の状況

当期 自 2021年3月30日 至 2021年9月27日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	6,020,246円
受取配当金	6,039,422
受取利息	7
その他収益金	14
支払利息	△ 19,197
(B) 有価証券売買損益	△ 7,064,744
売買益	41,862,109
売買損	△ 48,926,853
(C) 信託報酬等	△ 7,106,187
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 8,150,685
(E) 前期繰越損益金	105,746,258
(F) 追加信託差損益金	△ 99,084,441
(配当等相当額)	(528,990)
(売買損益相当額)	(△ 99,613,431)
(G) 合計 (D + E + F)	△ 1,488,868
償還差損益金 (G)	△ 1,488,868

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

投 資 信 託 財 産 運 用 総 括 表

信 託 期 間	投資信託契約締結日	2006年10月31日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2021年9月27日		資 産 総 額	773,623,257円
区 分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差 引 増 減 又 は 追 加 信 託	負 債 総 額	9,751,910円
	純 資 産 総 額			763,871,347円	
受益権口数	6,487,670,000口	765,360,215口	△5,722,309,785口	受 益 権 口 数	765,360,215口
元 本 額	6,487,670,000円	765,360,215円	△5,722,309,785円	1 単 位 当 り 償 還 金	9,980円55銭

毎計算期末の状況

計 算 期	元 本 額	純 資 産 総 額	基 準 価 額	1 単 位 当 り 分 配 金	
				金 額	分 配 率
	円	円	円	円	%
第1期	13,094,750,000	13,095,572,563	10,001	717	7.17
第2期	15,791,980,000	15,793,188,442	10,001	345	3.45
第3期	15,914,830,000	11,160,634,433	7,013	0	0.00
第4期	14,123,640,000	8,309,951,766	5,884	0	0.00
第5期	12,731,150,000	5,165,847,565	4,058	0	0.00

計 算 期	元 本 額	純 資 産 総 額	基 準 価 額	1 単 位 当 り 分 配 金	
				金 額	分 配 率
第 6 期	円 10,238,150,000	円 4,818,339,709	円 4,706	円 0	% 0.00
第 7 期	8,141,409,025	4,165,757,236	5,117	53	0.53
第 8 期	6,973,991,456	3,038,840,421	4,357	0	0.00
第 9 期	5,659,315,301	2,551,425,057	4,508	0	0.00
第10期	4,994,902,722	1,944,542,893	3,893	0	0.00
第11期	4,485,215,289	2,075,555,175	4,628	66	0.66
第12期	3,840,838,968	1,448,549,482	3,771	0	0.00
第13期	3,620,976,519	1,840,924,435	5,084	51	0.51
第14期	3,368,632,808	2,069,191,440	6,143	74	0.74
第15期	3,485,765,978	2,166,247,189	6,215	0	0.00
第16期	3,026,327,840	2,201,316,041	7,274	30	0.30
第17期	2,693,183,996	2,082,427,826	7,732	35	0.35
第18期	2,435,489,910	1,740,113,170	7,145	0	0.00
第19期	2,218,030,897	1,543,892,203	6,961	0	0.00
第20期	1,966,322,160	1,273,942,664	6,479	0	0.00
第21期	1,776,889,063	1,240,918,700	6,984	110	1.10
第22期	1,638,764,724	1,262,051,693	7,701	70	0.70
第23期	1,543,197,254	1,262,857,869	8,183	45	0.45
第24期	1,483,436,695	1,203,433,197	8,112	0	0.00
第25期	1,430,435,995	991,379,515	6,931	0	0.00
第26期	1,356,218,365	974,964,245	7,189	65	0.65
第27期	1,230,706,971	827,123,437	6,721	0	0.00
第28期	1,156,946,876	964,698,935	8,338	95	0.95
第29期	949,232,662	957,506,865	10,087	490	4.90

(注) 1 単位は受益権 1 万口。

償 還 金 の お 知 ら せ
1 万 口 当 り 償 還 金 9,980円55銭